

令和4年度新規就農者実態調査結果について

1 目的

新たな担い手の確保・育成対策などに役立てるための基礎資料として、昭和54年から毎年度新規就農者実態調査を実施しています。

2 調査方法

令和3年8月2日から令和4年8月1日の間に就農した18歳以上65歳以下の新規就農者を対象に、各農業事務所（普及指導課・地区農業指導センター）と農業構造政策課が、関係機関（市町村・農業委員会、農業協同組合等）から得た情報をもとに聞き取りによる調査を実施しました。

3 調査結果

(1) 18歳以上45歳未満の新規就農者数 187人

雇用就農35人減の影響が大きく、令和3年度と比較して全体で35人減となっています。

(単位：人)

経営部門別	就農形態別					R3年度
		自営就農者			雇用就農	
		農家子弟	新規参入			
園芸 (77%)	144	110	72	38	34	152
畜産 (12%)	23	3	3	0	20	36
米麦 (4%)	7	4	4	0	3	16
その他 (7%)	13	4	4	0	9	18
計 (100%)	187	121	83	38	66	222

R3年度との差	▲ 35	+0	▲ 5	+5	▲ 35
R3年度	222	121	88	33	101

(2) 45歳以上65歳以下の新規就農者数 71人

令和3年度と比較して4人減少しました。農家子弟が27人減少する一方で新規参入は19人増加しています。

(単位：人)

経営部門別		就農形態別				R3年度
		自営就農者		雇用就農		
		農家子弟	新規参入			
園芸 (76%)	54	49	21	28	5	58
畜産 (7%)	5	1	1	0	4	4
米麦 (8%)	6	4	4	0	2	6
その他 (8%)	6	4	3	1	2	7
計 (100%)	71	58	29	29	13	75
R3年度との差	▲ 4	▲ 8	▲ 27	+19	+4	
R3年度	75	66	56	10	9	

(3) 18歳以上65歳以下の新規就農者数 258人

※ 上記(1)・(2)の合計数となります。

令和3年度と比較して39人減少しました。農家子弟が32人減少する一方で新規参入が24人増加しています。

(単位：人)

経営部門別		就農形態別				R3年度
		自営就農者		雇用就農		
		農家子弟	新規参入			
園芸 (77%)	198	159	93	66	39	210
畜産 (11%)	28	4	4	0	24	40
米麦 (5%)	13	8	8	0	5	22
その他 (7%)	19	8	7	1	11	25
計 (100%)	258	179	112	67	79	297
R3年度との差	▲ 39	▲ 8	▲ 32	+24	▲ 31	
R3年度	297	187	144	43	110	

注：経営部門は園芸（野菜、果樹、花き）、畜産（酪農、肉牛、養豚、養鶏）、その他（複合経営（米麦＋野菜、野菜＋養蚕等）、蒟蒻、苗生産等）に分類（比率算出は小数点以下を四捨五入で表記。計と内訳は必ずしも一致せず。）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

